

CYSCURE Decorua × Men's PERM STYLES

SMART & STREET

This is Whole New Men's Perm Styles



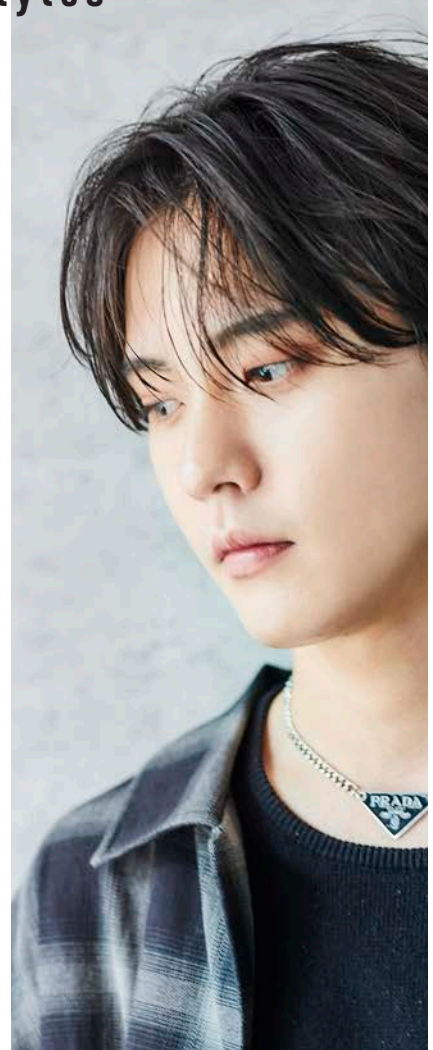
SQUARE SHORT

ピンパーマ for スクエアショート



WAVE CURL & SPIRAL

波巻き&スパイラル
for ハイライト&パレイヤーージュ



TREND CENTER PART

ニュアンス毛流れ
for トレンドセンターパート

PIN PERM for

SQUARE SHORT

ピンパーマ for スクエアショート

やわらかいニュアンスを狙った
最新スクエアショート

詳しいプロセスを
動画でチェック!



SMART &
STREET

01

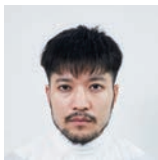
ピンパーマでランダムな動きに。スクエアショートをアップデート!

人気のスクエアショートスタイルに、やわらかいカールを狙ったニュアンスを作ることができるピンパーマを組み合わせることで、スクエアショートのアップデートが完成! さらにクリーム系のカーリング料を使うことでいっそうやわらかい質感を表現。

使用薬液

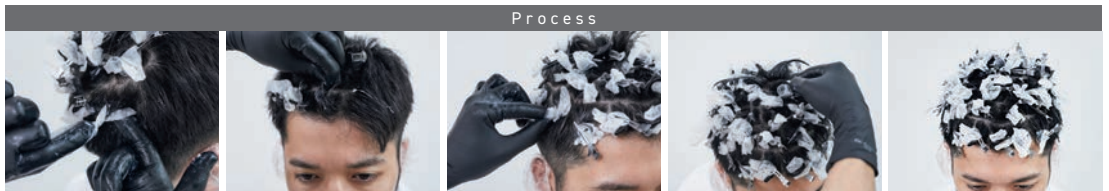


「シスキュアデコリア」
C-2.0:C-4.5:L-50=5:1:20%



Before

ベースはスクエアショート。トップはレイヤーでカットする。質感調整はスライドで行い、パーマと連動した束感を作る。



Process

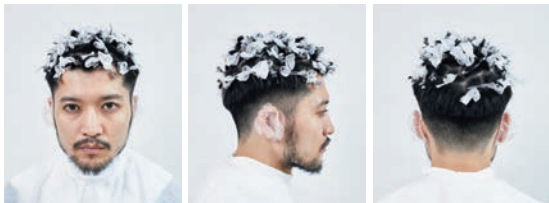
バックなどボリュームを作りたい部分は根元からツイストを入れて巻く。ランダムな方向にツイストしてラフに仕上げる。

フロントはもともとの生えグセに逆らわない方向にカールが出るように巻くことで、よりナチュラルな仕上がりになる。

ハチまわりはボリュームを抑えたい。サイドの2段分を巻く際は、しっかりダウンステムにとって、ねじらずに巻く。

トップは自然な立ち上がり以上のボリュームは必要のない部分。オンベースにパネルをとって巻くことで自然な高さに。

リング状に構成して全頭を巻き終わった状態。毛先のランダムな動き、ボリュームコントロールなどをしっかり意識すること。



すべてピンパーマ

Styling



フォームをなじませたのち、シルエットを造りながらドライしたら、ルードブラックハードジェルを手のひらに取る。



毛先を中心にヘア全体にジェルをなじませたら、とろとろ毛先をつまみながらシルエットを形づくって完成。

WAVE CURL & SPIRAL

for HIGHLIGHTS & BALAYAGE

波巻き&スパイラル for ハイライト&バレイヤージュ

人気スタイル全部乗せの
よくばりトレンドヘア。

詳しいプロセスを
動画でチェック!



SMART & STREET

02

波巻き&スパイラル&ハイライト&バレイヤージュ!

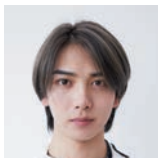
薬液の選定と塗り分けをしっかり行うことで失敗することなくブリーチ毛へのパーマが可能に。コツはブリーチ毛に使う弱めの薬液と黒い部分にしっかりかけるためのやや強めの薬液を用意すること。

使用薬液



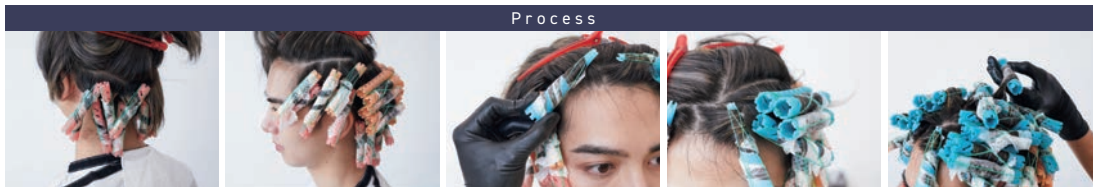
「シスキュアデコルア」

A 根元など(黒毛部分) C-3.0
B 毛先など(ブリーチ毛部分)
C-1.0:C-2.0:Silver=1:1:10%



Before

ミディアムウルフベース。パーマがより躍動的に見えるようにレイヤーを入れている。カラーはハイライトとバレイヤージュミックス。



Process

バックの下部は根元用のA、下から2線目は毛先用のBの薬液を使用。以後、黒部分が多かったらA、明るい色が多かったらBを選定。

バックを波巻き3連で2段分巻いたら、サイドはスパイラル3列を2段分巻く。リバースフォワードをミックスして重なるように。

フロントは立ち上げたいので円すいロッドでスパイラル。アップステムでとって毛先をしっかり入れこんで巻くのがポイント。

フロントのトップ側は斜めにパネルをとって波巻き。サイドの波巻きも同様だが、真ん中のロッドのみゴムかけのテンションを上げる。

トップはしっかり根元を立ち上げる。アップステムにとって3回転スパイラルに。リバースフォワード交互に巻くのは共通。



Styling



フォームをなじませてドライヤーの弱風でドライしたら、ソルティールファイバーインワックスを枝豆2個分くらい取る。

ワックスを手に伸ばして髪全体になじませる。トップをオールバックになじませて立ち上げ、センターパートに仕上げる。

TREND CENTER PART

ニュアンス毛流れ for トレンドセンターパート

細部にトレンド感が宿る
トレンドセンターパート。

詳しいプロセスを
動画でチェック!



SMART & STREET

03

パーマで作るニュアンス毛流れ。最新トレンドセンターパート。

定番のセンターパートは、シンプルなスタイルだからこそ細部のニュアンスにトレンド感を宿らせることが大事。今ジャストのセンターパートの毛流れは毛束の細さと表面の立体感。巻き方や構成はシンプルながら、薬液の塗分けやパネルの扱いに繊細な技術を。

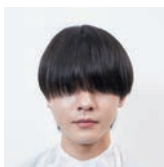
使用薬液



「シスキュアデコルア」
A アウトライン (アンダー)

L-35:C-3.5=4:1

B 表面 (オーバー) L-35:C-3.5=3:1



Before

フロントは目にかかる長さ、えり足は首の長さジャスト、トップのロングはこぶし1.5個分くらいの長さに設定している。



Process

毛先 1/3 にアウトライン用の A の薬液を塗布。ふくらみすぎない質感を狙う。15mm ロッドを使用して 1 回転弱で巻く。

表面は毛先 1/2 に B の薬液を塗布。23mm ロッドで約 1 回転で巻く。面が乱れないように巻くこと、左右の高さを揃えることがポイント。

フロントは 2/3 くらいから B の薬液を塗布。こちらも面の乱れは厳禁。ゴム跡にふだん以上に気を付けて、ピンをすぐに刺す。

バックは表面の質感のみを狙う。表面用の B の薬液を毛先 1/2 に塗布したら、太めの 26mm ロッドを使用して 1 回転。

ボリュームが不要なバックアンダーのえり足部分をすっきりと抑えるために、C-3.5 を塗布してボリュームダウン。



フロント32mm

サイド15mm

バック26mm

Styling



形を作りながらドライしたら、ソルティールナチュラルワックスとソルティールケアマスククリームを1:1でミックス。



後ろから全体になじませる。バックに比べてフロントは少なめに。表面をこするようにつけるとパーマ感がキレイに出る。

CYSCURE Decorua

CHECK the LINEUP

健康毛、エイジング毛、ハイダメージ毛まで /

リピーターが増える12種類のラインナップ

お客様の髪の毛の状態と「なりたい」とのスタイルギャップを埋め、扱いやすい髪へ。

〈アシッドクリーム〉の登場で“個客対応力”が更にパワーアップ！

一人ひとりの髪素材にフィットするラインナップをぜひご利用ください。

リキッドタイプ

LIQUID type

□ ニュアンスカール

質感のある、ゆるやかなデザインに。



L-15

L-35

・ダメージした髪にもくっきりリッジを出せます

□ リッジデザイン

リッジを感じる、動きのあるデザインに。



L-50

L-65

・水巻きの施術をおすすめします
・ダメージの少ない髪に適し、くっきりとリッジが出ます

クリームタイプ

CREAM type

□ フォルムデザイン

広がりを抑え、まとまりやすい髪に。



C-1.0

C-2.0

C-3.0

・トリートメントをベースとしたストレートタッチの仕上がり
・髪の広がりやうねりを抑え、まとまる髪へ導きます

□ アクティブストレート

ワンランク上のしっかりしたストレートに。



C-3.5

C-4.5

C-5.5

(医薬部外品)

・アイロンストレートや強いリッジを求めるカールメニュー※に適します
※C-5.5はカールメニューにはご使用できません

□ アシッドストレート

ハイダメージ毛にも柔らかく仕上がる酸性域タイプ。



Acid Gold

Acid Silver

・ミドル～ハイダメージ毛向けの酸性クリームタイプのパーマ液
・ホット系パーマに用いることでダメージ毛にもリッジが出ます
※ストレートスタイルは、アイロン工程を推奨します

2液 リキッドタイプ



BRリキッド

OXリキッド

(医薬部外品)

2液 クリームタイプ



BRクリーム

OXクリーム

(医薬部外品)

CYSCURE Decorua



Products page



Decorua Trend styles
〈Youtube playlist〉